学校だより10月号

平成 29 年 9 月 29 日 鴻巣市立小谷小学校



TEL 048 (548) 1004 FAX 048 (547) 1467

URL http://kova-e.konosu.ed.ip e-mail koya-e@city.konosu.ed.jp

【学校教育目標】夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成

## 「学力・学習状況調査」の結果をお知らせします

校 長 渡辺

2学期が始まり、早1か月が経ちました。以前に比べ涼しくなり、夜は虫の音を聞くのが楽しみな季節になりました。お彼岸も終わり、いよいよ秋の夜長の始まりです。 9月2日(土)に行われたおやじの会による「小谷小夏まつり」では、おやじの会の方

々をはじめ、多くの保護者の皆様にはお世話になりました。数日間かけて作られたお化け

屋敷や体育館でのお店、ストラックアウトなどで子どもたちは夏の最後の思い出づくりができたのではないかと思います。ありがとうございました。ところで、今日は朝の活動で長縄跳びをしているのを見て、思ったことを最初に書きます。長縄跳びとはクラス単位で一人ずつ続けて跳んでいき、3分間に何回縄跳びができるかいるようではなった。 かというものです。キラキラタイムのある朝の活動のときに雨が降ったりしてグランドが 使えないと長縄跳びになります。梅雨の時期にはよく長縄跳びを行いましたが、今日は久しぶりです。残念ながら、6月ごろに見た時よりも明らかに跳べる回数が少なく、しょっ ちゅう縄に引っかかり、以前より下手になった気がしました。「1日稽古を休むと自分で 気づく。 3 日休むと師匠が気づき、1週間休むと観客が気づく」とある有名なピアニスト が言ったそうですが、正にそのとおりだと思いました。「継続は力なり」です。学習をは じめ、何事もコツコツと続けていくことが大事なんだなぁと改めて思いました。 さて、表題にもありますように、以下に学力・学習状況調査の結果をお知らせします。

先日、1学期に行った「全国学力・学習状況調査」の結果が届きました。対象は6年| 生のみで、教科は国語と算数でした。本校の6年生の結果は、国語A(主として知識)と国語B(主として活用)、算数A、算数Bで国の平均点をやや下回りました。

また、「埼玉県学力・学習状況調査」では、対象が4年から6年生までで、教科は国語と算数でした。6年生の結果は国語と算数とも県の平均点をやや下回りました。5年生の結果は国語と算数とも県の平均点を大きく上回りました。4年生は、国語は県の平均点をやや下回りましたが、算数は上回りました。

これらの学力・学習状況調査は、決して学校間や学年間の学力を比較することが目的では ありません。あくまで、子どもたちの現在の学力の実態を把握し、今後の指導に活かすことが 目的です。どこが理解できていて、どこが弱いのか。きちんと本人及び保護者と担当教員が把 握して、家庭学習や授業の改善に役立て、今後、学力を伸ばしていくことが重要です。

上記の結果からは、国や県の平均点と比べての結果しか読み取れませんが、「埼玉県学力 ・学習状況調査」ではそのほかに個人の学力の伸び率を見ることができます。これは、すでに 夏休み中に行った教育相談で、配られた個票で確認することができます。4年生は今年度の 結果が基準になり、来年度から今年度との伸びを見ることができます。そして、中学3年生ま でずっと伸びを見ることができるのです。

ちなみに、データから国語では6年生の67%、5年生の全員の、また、算数では6年生の7 7%、5年生の86%の人が昨年度と比べて、「学力の伸び」が確認されました。

今後は、どういうことをやったから学力が伸びたのかということを検証していきたい と思います。例えば、家庭学習をたくさんやったからなのか、授業形態を変えたからな のか、指導方法を変えたからなのか、こんな声掛けがよかったからなのか、子どもがや る気になったからなのかなどです。そして、有効な方法をさらに研究して、一人ひとりの学力を伸ばしていければと思います。今後とも、どうぞ、ご協力をお願いします。

## 小・中学校の適正規模・適正配置について

8月6日(日)に第6回鴻巣市立小・中学校適正配置等審議会を開催しました。 本審議会の任期満了に伴い、この2年間の審議内容の結果について、審議会より教育 委員会へ「答申書」が提出されました。

この「答申書」を受け、今後においても適正配置に関する取り組みは、教育委員会と て継続していきます。※「答申書」の内容については、市ホームページ参照

**小谷小のホームページを見てください**「行事などのときの子どもたちの活動の様子や学校からのお知らせ、役に立つ情報など を写真入りで、随時、掲載しておりますので、ぜひご覧ください。